

人事院会議議事録

会議日

令和4年11月10日 木曜日

会議の出席者

川本総裁 古屋人事官 伊藤人事官
(幹事) 松尾事務総長、池本総括審議官
(説明員) (職員福祉局)
大滝職員団体審議官、増尾職員団体審議官付参事官
(給与局)
佐々木局長、岩崎次長、三浦給与第二課長、
琴企画調整官

議題

令和5年度級別定数等改定

議事の概要

- 議題「令和5年度級別定数等改定」について、担当局から既設官職の中下位級等に係る級別定数の改定内容及び級別定数等改定に係る意見の申出に向けての今後の進め方について説明があった。
- これに対し、以下のような意見があった。
 - ・ 級別定数が柔軟な運用の妨げになっているという声を聞くこともあるので、柔軟な運用が可能であることに関する各府省への周知や各府省とのコミュニケーションの取り方について、工夫しながら取り組んでほしい。
 - ・ 定員に対して一定の欠員が生じている府省があると聞く。業務に応じた実員が確保されることは、職員の勤務環境の観点からも大事ではないか。
 - ・ 来年度から定年引上げが施行されることになっており、新たな仕組みの下でも各府省において動きやすい運用が確保されるよう、各府省と連携しながら取り組んでほしい。
- 議題については、三人事官一致で了承された。